

政策オリンピック ひきこもり支援【提案一覧】

分類	提案内容	件数
ピアサポートの充実	・当事者が支援に携わるピアサポートセンターの設置 ・ひきこもりピアサポーター・伴走型コーディネーターの育成 ・ひきこもり当事者同士で話せるカフェの開設 ・中高年以上のひきこもりの自助会の設置 など	10
多様な居場所の提供	・最初の一步を踏み出すためのレスパイトスペースの提供 ・同じ趣味を持つ仲間とつながれる居場所の提供 ・美術館を活用した居場所の提供(芸術鑑賞、対話、創作活動) ・女性だけでいつでも通える居場所の提供 ・メタバースの空間で話せる居場所の設置 など	46
段階的社会的参加の提供	・ちよい活(得意を活かした短時間就労)を通じた無理なく社会と繋がる機会の提供 ・ひきこもり当事者に地域の役割を提供する「キャッシュ・フォー・ワーク」事業の実施 ・外出機会から就労までを段階的に支援する仕組みの構築 ・在宅ワークと短時間就労の機会と情報の提供 など	19
情報発信の充実	・当事者が気軽に情報を得られる仕組みの構築(情報誌・メール・LINE・限定ラジオ) ・段階的な支援を示すロードマップの提供 ・YouTubeを活用した当事者向けの学習環境(親なき後等)の構築 ・SNSターゲット広告を活用して当事者や家族に支援を届ける仕組みの構築 ・家族や地域に向けてひきこもりの理解促進を目的としたイベントの開催 など	10
相談支援体制の充実	・対面が苦手な人でも相談できるオンライン上での相談の場の整備 ・顔を出さず、声も変えて相談できる電話相談の提供 ・AIに相談できる仕組みの導入 ・就労について総合的に相談できる窓口の設置 ・ひきこもりつつ社会とつながる「はがき交流事業」の実施 など	18
アウトリーチの充実	・訪問支援による生活支援や社会参加へつながる支援の実施 ・当事者同行型アウトリーチと地域共生型居場所支援事業の実施 ・市町村が実施する相談会への医師派遣の実施	3
その他		17
合 計		123

(うち当事者から22)